

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第2部門第4区分
【発行日】平成17年5月26日(2005.5.26)

【公開番号】特開2003-165144(P2003-165144A)

【公開日】平成15年6月10日(2003.6.10)

【出願番号】特願2001-368475(P2001-368475)

【国際特許分類第7版】

B 2 9 C 45/32

【F I】

B 2 9 C 45/32

【手続補正書】

【提出日】平成16年8月2日(2004.8.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

固定側型板、中間型板、及び可動側型板を備え、型締め時に、固定側型板、中間型板間に、及び中間型板、可動側型板間にキャビティがそれぞれ形成されるスタックモールド金型において、可動側型板は中間型板に設けた穴部を介して、固定側型板と当接し、可動側型板と固定側型板の当接面の固定側型板にランナーを設けたことを特徴とするスタッ�モールド金型。

【請求項2】

ランナーは、キャビティと連通し、固定側及び可動側型板に挿脱可能に嵌装されるサブマリングートを備えたことを特徴とする請求項1記載のスタッ�モールド金型。

【請求項3】

型開き時に、ランナーを固定側型板から離型する離型手段を設けたことを特徴とする請求項1または2記載のスタッ�モールド金型。

【請求項4】

離型手段は、可動側型板に連動し、ランナーの上面と係着するアンダーカットピンか、または、圧縮バネにより上方に付勢され、ランナー下面に当接し、ランナーを上方に押上げる押上げピンの少くとも一方であることを特徴とする請求項3記載のスタッ�モールド金型。